



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和3年度 4月号 文責 校長 岩下裕之介

出発の春

出発の春、新しい年度が始まります。保護者の皆様、お子様の入学、進級、おめでとうございます。地域の皆様、どうか、子どもたちの成長を温かく見守っていただければ幸いです。口石小学校は、本日、新1年生78名を迎えて全校で563人でのスタートとなりました。決意も新たに集い合った子どもたちと共に、職員一同、力を合わせて、教育活動にまい進して参ります。どうぞよろしくお祈りします。

挨拶が遅くなりましたが、私は、この4月に口石小学校校長として着任しました岩下裕之介と申します。佐々町町制80周年という記念すべき節目の年に、歴史と伝統ある口石小学校で働けることを大変ありがたく感じています。佐々町は、約20年前に佐々小学校で6年間お世話になったので、私にとっては第二のふるさとのような町です。「ゆめ」の実現のため、「なかま」のため、「ふるさと」のために本気でがんばる児童を教職員一丸となって育てていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお祈りします。

～～令和3年度 口石小学校職員紹介～～

入学式

新型コロナウイルスがおさまる気配を見せないため、4月6日の着任式、始業式はリモートで実施しました。また、入学式も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、式の時間や参加者を縮小して実施させていただきました。

しかし、新1年生にとっては、一生に一度の、大切な小学校での入学式です。思い出に残る入学式になるように、前日の準備の時、6年生が中心になって、体育館の椅子や机などを、心を込めて準備してくれました。また、他の学年の子どもたちも、「口石小学校への入学おめでとう」という気持ちを込めて、体育館まわりはもちろんのこと、学校中をきれいに掃除してくれました。

また、佐々町から安全帽子・防犯ブザー、江迎地区防犯協会連合会・江迎警察署から反射板、江迎地区交通安全協会、佐々町交通安全母の会より、ノート、定規、ファイルをいただきました。口石小学校の子どもたちが安全且つ元気に登校できることを、みんな心から願っています。



口石小学校の合言葉

① 勉強名人をめざす

自分の得意なことからでいいので、自分で、本気を出して勉強していくと「どうしてこうなるんだろう?」「なるほどね!」と、感動する場面が、必ず出てきます。わからなくて困った時には、どんどん先生や友達に、質問してみましょう。みんなで解決すれば、とっても楽しい気持ちになります。勉強を楽しくするコツは、「自分から進んでする」です。そんな「勉強名人」をめざしてほしいと思っています。

② 心をみがく一日一善 (あいさつ、へんじ、くつならべ)

一日一善とは、「一日に一つは良いことをして、それを積み重ねていきましょう。」という取組です。

「あいさつ、返事、くつならべ」など、「これは良い事だ」と自分で考えて行動している人の顔は、キラキラと輝いています。それは、一日一善をすることで、自分の心をみがいているからです。

「心をみがく一日一善」に、意識して取り組んで、みんなが楽しい学校をつくっていきましょう。

③ 上級生は下級生のお手本になる

学校は学びの場です。そして、学校は成長の場です。みなさんの「勉強名人」として、本気でごんばれる姿や、「心をみがく一日一善」に、進んで取り組んでいる姿を、下級生のお手本になるように、ぜひ、たくさん見せて下さい。